

インフルエンザ流行情報について（第20報） 〈最終報〉

●インフルエンザ流行情報

本県における2023年第19週(2023年5月8日～5月14日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数は0.56(18週は0.72)となり、注意報解除の基準値(流行入りの目安1.00)を3週連続で下回り、終息の傾向を確認できたため、インフルエンザ流行情報については、今回を以て掲載を終了します。

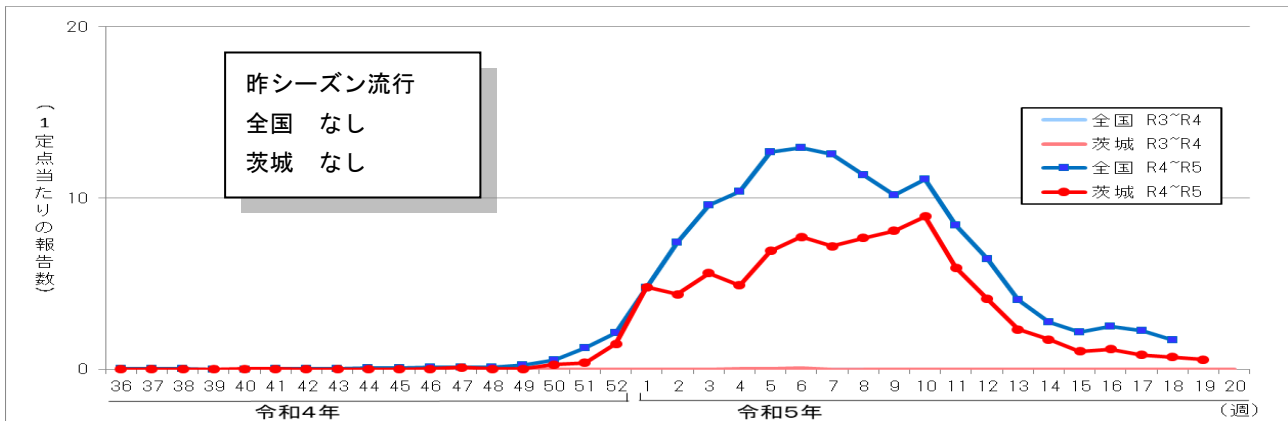
インフルエンザの学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、引き続き報告があった場合のみ、感染症情報センターのホームページに原則毎週木曜日に掲載します。

なお、値は速報値のため、今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

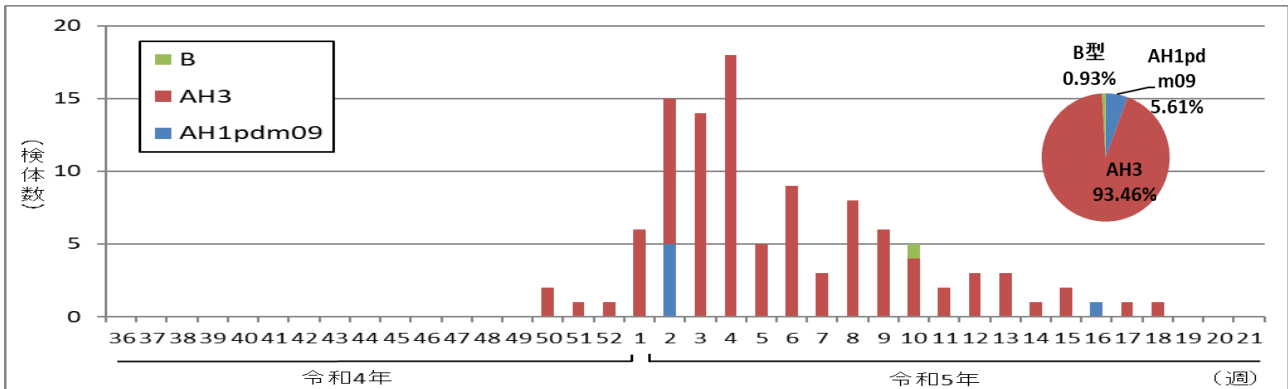
【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)



《茨城県衛生研究所におけるインフルエンザウイルスの検出状況》 令和4年36週(9月5日)～



インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
 - ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
注意報の解除は、**警報発令時**、または**警報発令していない場合は「流行入りの目安(1)」を下回ったとき**になります。
- 警報**：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

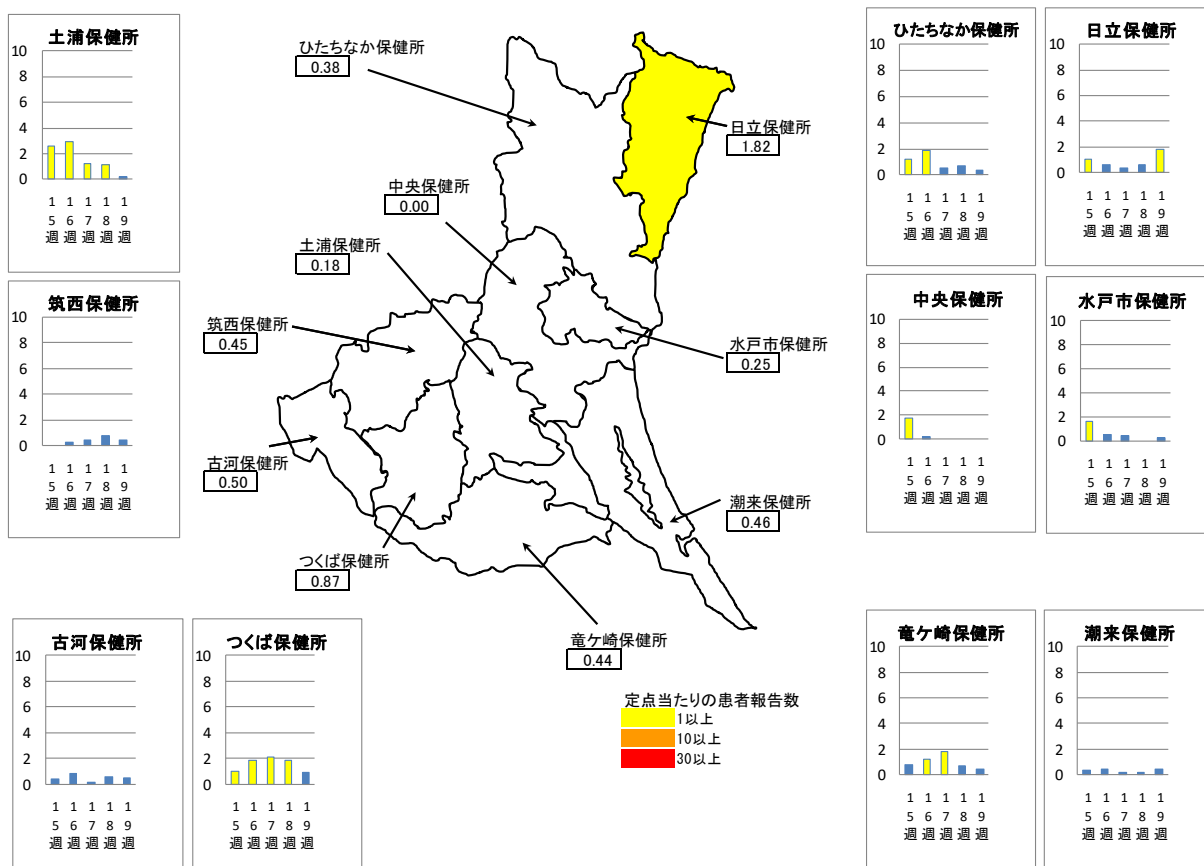
保健所	調査期間： R5. 5. 8～R5. 5. 15 (第18週)		
	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※
中央	5	0	0.00
ひたちなか	16	6	0.38
日立	11	20	1.82
潮来	13	6	0.46
竜ヶ崎	16	7	0.44
土浦	11	2	0.18
つくば	15	13	0.87
筑西	11	5	0.45
古河	10	5	0.50
水戸市	12	3	0.25
県全体	120	67	0.56

・ 定点当たりの患者報告数が1.0を超えると流行期に入ったと判断します。

$$\text{※インフルエンザの定点 当たりの患者報告数} = \frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数 (県内に120医療機関[令和5年5月18日時点])}}$$

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

2023年第19週（5月8日～5月14日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週) 2023年19週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		4/10~4/16 (15週)	4/17~4/23 (16週)	4/24~4/30 (17週)	5/1~5/7 (18週)	5/8~5/14 (19週)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計 ※1
入院患者数 ※1		3人	2人	5人	2人			1人	1人		14人	16人	14人	2人	48人
年齢別内訳	1歳未満														
	1~4歳	1人		1人						3人	2人	2人	3人		10人
	5~9歳	1人		2人	2人					3人	3人	1人	3人	2人	12人
	10~14歳										2人	1人			3人
	15~19歳			1人									1人		1人
	20~29歳												1人		1人
	30~39歳		1人										1人		1人
	40~49歳			1人								1人	2人		3人
	50~59歳											2人			2人
	60~69歳										2人	2人			4人
	70~79歳							1人		2人	2人	2人			7人
80歳以上	1人	1人							2人	3人	5人	3人		13人	

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

※ 2022~2023シーズンは2022年52週(12/26~1/1)からスタートしています。

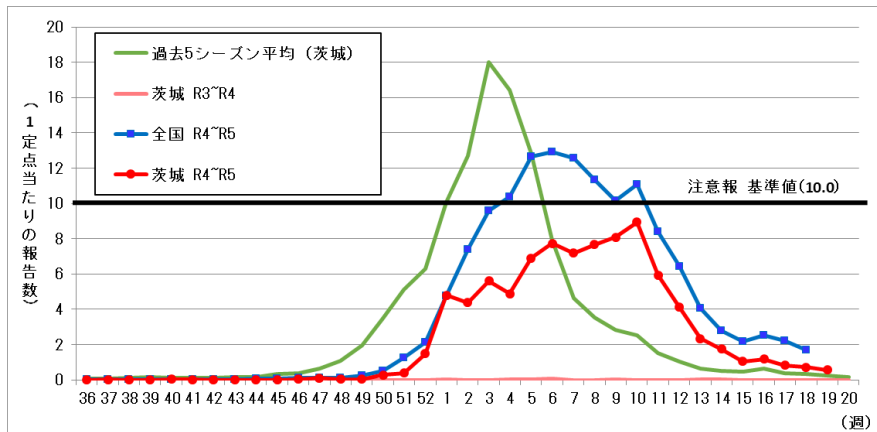
(1)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2023年14週	2023年15週	2023年16週	2023年17週	2023年18週	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計 ※2
入院患者数 ※2		95人	95人	81人	75人	58人	17人	11人	135人	915人	903人	743人	346人	66人	3,136人
年齢別内訳	1歳未満	3人	8人	5人	3人	6人	2人		12人	56人	50人	42人	19人	6人	187人
	1~4歳	23人	26人	22人	18人	21人	3人	4人	30人	187人	221人	177人	89人	21人	732人
	5~9歳	13人	14人	15人	16人	12人	1人		21人	183人	255人	187人	58人	12人	717人
	10~14歳	7人	8人	4人	5人	7人		1人	4人	68人	70人	74人	24人	7人	248人
	15~19歳	2人	1人	1人	3人			1人	4人	31人	15人	9人	7人		67人
	20~29歳	1人	3人		1人	1人	3人		17人	31人	9人	16人	5人	1人	82人
	30~39歳	4人	2人	4人	1人			1人	2人	22人	22人	10人	11人		68人
	40~49歳	3人	4人	2人	3人	1人			2人	21人	17人	7人	12人	1人	60人
	50~59歳	1人	1人	2人	1人	1人			5人	34人	19人	14人	5人	1人	78人
	60~69歳	5人	4人	4人	5人	6人	1人	2人	7人	47人	32人	28人	18人	6人	141人
	70~79歳	13人	8人	8人	6人	3人	1人	1人	7人	73人	74人	57人	35人	3人	251人
	80歳以上	20人	16人	14人	13人		6人	1人	24人	162人	119人	122人	63人	8人	505人

※2 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

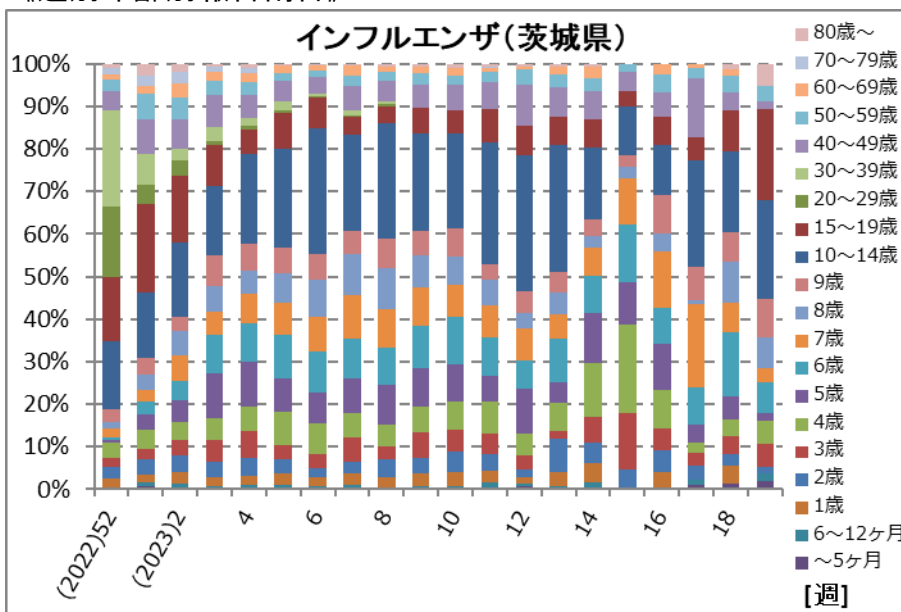
【参考資料】

《過去5シーズンと今シーズンの比較》



今シーズンは、令和4年第52週に定点当たり報告数が1.33となり、流行入りとなりました。その後、令和5年第10週（8.93）にピークとなり、注意報水準（10.0）に至ることなく終息しました。2019年度以来の流行入りとなりましたが、過去5シーズン平均より小規模な流行になりました。

《週別年齢別報告割合》

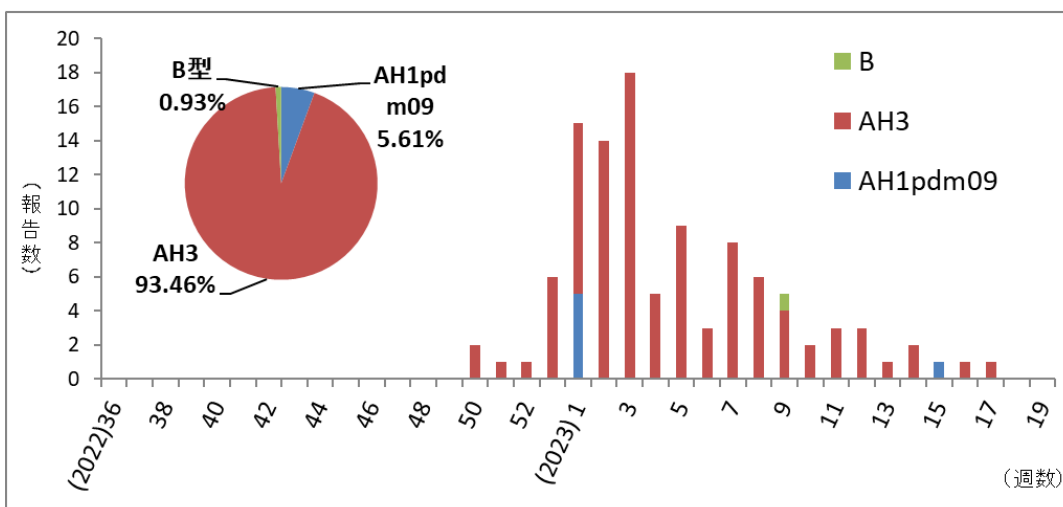


今シーズンは、年齢別に見ると、10代と20代で6割弱の状況から流行入りし、4週以降から15歳未満で7割前後を占め続けました。

※学級閉鎖・集団発生情報は、「茨城県インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の措置について」を参照ください。

《病原体検出状況》

2023年5月18日現在



今シーズンは、AH3が93.46%、AH1pdm09が5.61%、B型が0.93%検出されました。

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター
(茨城県衛生研究所企画情報部)
TEL 029-241-6652